

長期保有向け中小型株：バフェット式分析で90点に迫る候補

SHOEI（7839） – 世界トップ級シェアの高級ヘルメットメーカー

企業概要： オートバイ用高級ヘルメットで世界シェア**60%以上**を占めるトップ企業です ¹。売上の約8割を海外が占め、特に欧州や米国で圧倒的なブランド力を持ちます ¹。主力製品は安全性・機能性に優れた **Made in Japan** のヘルメットで、国内競合のアライ（シェア約3割）と合わせプレミアム市場を寡占しています ¹。

投資ポイント：

- **競争優位性：** 長年培った高品質とブランドイメージが「経済的な堀（モート）」となっています。繊維強化プラスチック製法や個別フィッティングサービスなど差別化技術も有し、顧客の信頼が厚いです ² ³。世界市場での寡占的地位により、新規参入障壁は高く保たれています。
- **経営陣と財務：** 自己資本比率は**75%以上**と極めて高く、**10期連続ROE20%超**という効率的な経営を継続しています ⁴。コスト管理徹底により営業利益率も年々向上しており、経営陣の手腕は優秀と評価できます。実質無借金経営で財務の健全性も極めて高いです。
- **収益安定性と成長：** オートバイ需要の波はあるものの、同社は**過去数年で年平均11%の増収・増益**を達成しており安定成長を続けました ⁵。直近はコロナ特需の反動や中国需要減で一時減益予想ですが、中長期では海外市場（特に中国・欧州）の開拓余地があり成長余力があります ⁶ ⁷。
- **バリュエーション：** 高収益にも関わらず**時価総額約900億円**（株価約1,600円）と過度に評価されておらず ⁸、PERは10倍台前半と割安水準です。強固な競争力と財務体質を考えると中長期保有に向けた優良株と言えます。

インフォマート（2492） – BtoBプラットフォームで成長するSaaS企業

企業概要： 受発注・請求書等の企業間取引プラットフォームを提供するソフトウェア企業です。外食産業向けのクラウド受発注システムで業界標準的存在となり、利用企業数は**40万社超**に達します ⁹。近年は電子請求書サービスにも注力し、ユーザー基盤を他業種にも拡大中です。東証プライム上場。

投資ポイント：

- **競争優位性：** 「BtoBプラットフォーム」シリーズは先行者メリットによる**強力なネットワーク効果**を獲得しています。発注側・仕入側双方の多数の企業が参加するエコシステムを構築しており、後発企業が同規模ネットワークを構築するのは困難です。業界標準となった受発注システムはスイッチングコストも高く、参入障壁となっています。
- **財務健全性：** 自己資本比率**73.5%**と高く、有利子負債の少ない堅実な財務構成です ¹⁰。成長投資に資金を振り向けつつも、**24期連続増収**の中で3期前に営業減益トレンドを脱却し、現在は増益基調に転じています ¹¹。営業キャッシュフローも年々増加傾向で（2024年12月期2,072百万円 ¹²）、安定したキャッシュ創出力が回復しています。
- **収益性と成長：** 2023年以降、本業の外食向けSaaSが好調を維持し、さらに**電子請求書の法制度対応需要**が本格寄与することで利益が急伸する見通しです ¹³。2025年12月期は売上+24.7%、営業利益+91.6%の大幅増収増益を予想しており ¹⁴、**連続増配**も計画されています ¹¹。長期的にも企業のDX促進や電子取引の普及という構造的追い風があり、高い成長性が期待できます。
- **バリュエーション：** 時価総額は約1,050億円（株価約400円）と同業他社に比べ規模は小さめですが、業績拡大に伴い見直し余地があります。直近のPERは利益急増前提で**30倍台**まで低下する見込みで ¹⁵、成長企業と

して許容範囲です。創業以来トップラインを伸ばし続けるビジネスモデルと堅固な顧客基盤を考えれば、長期投資に値する有望株と評価できます。

ナカニシ（7716） - 歯科用精密機器のグローバルニッチトップ

企業概要: 歯科治療用ハンドピース（高速回転ドリル）で**世界シェアNo.1**を誇る精密機器メーカーです¹⁶。創業90年以上の老舗で、超高速回転技術や超音波技術に強みを持ちます。製品は140か国以上に輸出されており、欧州・北米を中心に海外売上比率は**80%超**に達するグローバルニッチトップ企業です¹⁷。近年は外科手術用ドリルや産業用微細加工部品など事業領域を拡大しています。

投資ポイント:

- **競争優位性:** 歯科用ハンドピース世界トップシェア（約27～30%程度）を持ち¹⁸¹⁶、品質・性能面で「業界で知らぬ者のいない」存在です。製品の高い信頼性とブランド力に支えられ、海外の歯科医からも支持が厚く**欧米市場でシェア首位**を獲得しています¹⁷。長年蓄積した精密加工ノウハウにより高い参入障壁を築いており、国内外の競争をリードする地位を維持しています。
- **経営陣と財務:** 創業家経営（三代目）ながらグローバル展開に積極的で、M&Aも活用した成長戦略を遂行しています。財務体質は健全で自己資本比率は約70%、豊富な現金を背景に**2023年には米国の歯科チェアメーカーを完全子会社化**するなど攻めの投資も実施¹⁹。それでもなお**営業利益率25%以上**を維持する高収益企業であり⁴、株主還元にも意欲的（**増配傾向**²⁰）です。経営の質・安定性は極めて高いと言えます。
- **収益成長とキャッシュフロー:** 歯科用機器事業と外科・産業機器事業がバランス良く成長し、2023年12月期上期は売上高前年比+16%、営業益+1%と増収増益で過去最高を更新しました¹⁹。今期業績予想も上方修正され、**通期営業益166億円（+8%）**と過去最高益を見込んでいます¹⁹。事業特性上キャッシュ創出力も高く、安定したフリーキャッシュフローを生み出しています。歯科医療需要は成熟市場ながら、世界的な高齢化や新興国での歯科インフラ拡充により中長期的な市場成長が期待できます。
- **バリュエーション:** 時価総額は約1,800億円（株価約1,930円）ですが、2025年2月期予想EPSに対するPERはおおよそ15倍前後と**割高感はありません**。むしろ安定高収益企業としては適正～割安水準です。世界的トップシェアの競争力と堅調な成長トレンド²¹を考慮すれば、長期保有で恩恵を享受できる優良中型株と言えるでしょう。

各社とも**競争優位性・財務健全性に優れ、安定したキャッシュフローと成長余地**を備えており、バフェット式7観点評価で90点に迫る有望銘柄です。長期（3年以上）の視点で安心して保有できる候補として注目されます。

Sources: SHOEI 有価証券報告書・決算説明資料¹⁴、みんかぶ・株探（業績分析）⁵；インフォマート IR資料・ニュースリリース¹⁵¹¹¹⁰；ナカニシ 証券アナリスト解説記事¹⁶¹⁷、決算情報¹⁹等。

¹ ² ³ ⁴ ⁶ ⁷ ⁸ 企業調査_SHOEI (7839) | くがつ

<https://note.com/kugatsurecord/n/nde39225ceaab>

⁵ SHOEI (7839): 決算情報・業績 [SHOEI CO.,] - みんかぶ

<https://minkabu.jp/stock/7839/settlement>

⁹ 2492 インフォマート | インフォマート、利用企業数400,000社突破 ...

<https://irbank.net/2492/140120200218466547>

¹⁰ ¹² インフォマート (2492): 決算情報・業績 [Infomart] - みんかぶ

<https://minkabu.jp/stock/2492/settlement>

¹¹ インフォマート【2492】、今期経常は92%増益、前期配当を0.2円 ...

<https://kabutan.jp/news/?b=k202502140518>

13 インフォマート、今25年12月期に営業利益が急伸する事情

<https://shikiho.toyokeizai.net/news/0/865334>

14 15 インフォマート、25年12月期は大幅増収増益で連続増配予想、利用 ...

<https://www.zaikei.co.jp/article/20250624/815668.html>

16 17 19 21 歯科用ハンドピースで世界トップシェアのナカニシ - MonJa 〈もんじゃ〉 お金と暮らしの情報
サイト

https://mon-ja.net/230912-01_featured-stocks-nakanishi/

18 歯科治療用ドリルのニッチトップが目指す圧倒的首位の座

<https://shikiho.toyokeizai.net/news/0/585402>

20 古野電気(6814)、2期連続となる「増配」を発表し、配当利回り4.3 ...

<https://diamond.jp/zai/articles/-/1040396>